

弘前園だより おにっ子 タイムス



園長
長谷川 弘子

新年度に寄せて

陽春の候、皆様にはお健やかにお暮らしのことと拝察いたします。

おかげ様をもちまして、弘前園は開園18周年を迎えるました。これも、ひとえに利用者の皆様、家族の皆様、そして地域の皆様の御支援と御協力があつてのことと心より感謝申し上げます。

さて、この度法人理念が一新され「津軽富士見会3つの心」といたしまして、

ふ 不安に寄り添い支える心

じ 慈愛に満ち、その人らしさを大切にする心

み 自らが受けたいサービスを提供、創造する心

を大切に利用者様、地域社会の方々にこれからも貢献してまいります。また、今年度は介護保険制度、および介護報酬の改定がございました。プラス改定、マイナス改定にかかわらず、弘前園ではいつも笑顔で安心して生活が送れますように、職員一同、質の高いサービスを提供してまいりますので、これからも一層のお力添えを下さるようお願い申し上げまして、ご挨拶とさせて頂きます。

発行 平成30年4月1日発行
社会福祉法人 津軽富士見会
特別養護老人ホーム
弘前園
弘前市大字鬼沢字山ノ越249
TEL 99-5050
第33号



デイサービスおやつ作り

2月5日～デイサービスセンターでは豆腐白玉ごま団子のおやつ作りが始まりました。大きさや型は様々で、利用者の方々は、となりの方の大きさを比べるなどして楽しんでいました。とても美味しく作る事が出来ました。



8・9・10・11月生まれのお誕生会

晩秋の日差しが暖かく感じる11月20日に、8、9、10、11月生まれの皆様のお誕生会を開催しました。

笑顔でプレゼントを受け取られ、船沢こども園の皆さんのお遊戯と歌で楽しい1日となりました。



編集後記

寒い冬も終り暖かい春の日差しがうれしい季節となりました。1年を通じていろいろな行事で皆様とふれあいながら、これからも皆様が楽しめる広報づくりを心掛けていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

餅つき大会



12月28日（木）、今年も餅つき大会の時期がやってまいりました。世代なが機会に恵まれず餅つきは家庭用の餅つき機しか知らずに育ち、数年前に職場で初めて杵と臼に触りました。先達の方々に教わりつつ見よう見まねで杵をふるいました。

出来上がった餅は、お雑煮にしておいしく頂きました。

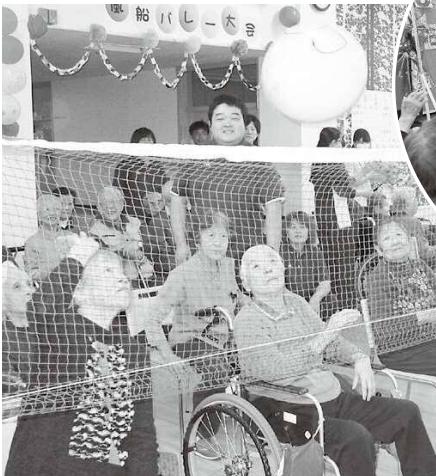
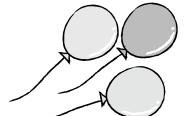


三施設合同レク 風船バレー大会

11月18日（水）弘前特別養護老人ホームにて、三施設合同風船バレー大会が行われました。

今年は優勝をめざし、レク活動の時間を風船バレーに取り組み一生懸命練習しました。

弘前園A、Bチーム共、最初は緊張している様子でしたが、試合が始ま



ると真剣な表情になり、ラリーが続き鋭い球が飛んで来ても集中し「ソレ!」「エイ!」と

声を掛け合い頑張りました。応援団の声援もあり、弘前園Bチームが優勝しました。「やつたー!」とみなさん大変喜んで楽しい時間を過ごしました。

みなさんお疲れ様でした。

豆まき（節分）

2月3日（土）節分の日。今年は弘前園に元気な青鬼がやってきました。鬼沢の地にちなんだ“福は内、鬼も内”という掛け声とともに利用者様が鬼



に豆を撒いていました。

そして青鬼は鬼沢の山奥へ帰つて行きました。無病息災で皆様が元気で過ごされます様に、宣食の豆ご飯をおいしく頂いて、邪気払いする事ができました。



クリスマス会



12月25日、弘前園食堂ホールにてクリスマス会があり、ヒロ歌謡企画御一行様による歌謡ショーが行われました。



サンタクロースに扮した職員から贈られたプレゼントを受け取り、嬉しそうに笑顔になる利用者様はまるで子供の頃に戻ったようでした。